

### 深仙小屋角材荷揚げとサッシ外枠塗装など

実施日：平成28年6月15日（曇り時々晴）

◇参加者：梶野照雄

4月10日に登山口トイレ裏に角材を1本デポしたが、その後見当たらなくなっていた。6月2日の帰りにトイレ建屋を一周して、デポした位置とは反対側に立ってかけられているのを発見。深仙小屋まで運ぶと同時に、若干の配線変更、窓サッシの外枠材木の塗装、アルミ梯子下部の補強などを行った。



違うところにあった

外に出して

ベルトを付ける

トイレ裏の斜面からフェンスを乗り越え角材を外に出す。中からは足がかりが無く、角材を斜めの橋代わりにしてようやく外に出られた。角材にベルトを着け、肩にかけて登り始める。最初のハシゴの下に先日置いた石がズレないように、60cmのパイプを4本打ち込み、先端を赤ペンキでマークした。



パイプ4本打ち込み



赤ペンキでマーク



角材は梁の上に

ハシゴ下の作業は17分で完了し、深仙小屋に向かう。深仙小屋に到着後、角材は梁の上にあげて保管。照明の配線を少し手直し、端子盤を付けて今後の増設に対応した。昼食後、窓サッシの外枠木材を塗装、ついでにドア横の落書きされていた部分も塗った。



窓枠木材塗装



ドアの縁も



突き出た枝を切除

深仙小屋での作業を終え、13時40分に帰路につく。千丈平でかくし水を確認すると、6月2日に見た時の3倍近い水量で流れ出ていた。すぐそばから空洞に水が流れ落ちる音が聞こえるので、音を頼りに素手で掘ってみたが、空洞には行き当たらず諦めた。下山途中、突き出した枝を切除、倒木の移動を行い、ハシゴ上の倒木をノコと鉋で削ってから16時40分、登山口に下山した。



倒木を移動



朽木を削る



無事下山

太尾登山口 09:30→09:50 ハシゴ下作業 10:20→12:20 深仙宿・昼食、作業 13:40→16:40 太尾登山口

(記 梶野)